

< 宮崎の地図について調べる >

地図というと皆さんはどのようなものを想像しますか？

住宅地図、道路地図、地形図、観光マップ、絵図・・・地図には様々な種類があります。

ここでは、当館が所蔵している地図について目的や地域ごとにご紹介します。

資料を探したり、調べたりする際にご活用ください。



建物の名称や番地を調べるには？



- ☆ ゼンリン住宅地図で調べることができます。
- ☆ 最新のものはインターネットコーナーの近くに置いてあります。
- ☆ 発行年が古いものは書庫の中にありますので、カウンターの職員へお尋ねください。

都市の情報を調べるには？



- ☆ 都市地図で調べることができます。
- ☆ 1枚の大判紙で市町村の姿が一目でわかり、日々の暮らしに役立つ情報や、街の特徴を表現した市町村案内地図です。
- ☆ 当館では「宮崎市（日南・西都市・国富・綾・高鍋・新富町）」「都城市（三股町）」「延岡市 日向市（門川町）」の都市地図を閲覧することができます。

道路や沿線情報を調べるには？



- ☆ 道路地図で調べることができます。
- ☆ 県全域をマス目状に分割してページが構成されており、経緯度も掲載されています。
- ☆ 高速道路や国道など、道路の種類によって色分けがされています。

1 本で調べる

📍 古地図の多くは書庫の中で大切に保存されています。

M書と記載のあるものは書庫の中にありますので、カウンターの職員へお尋ねください。

《宮崎県全域》

資料名・内容	請求記号 (ラベル)
<p>『伊能大図総覧 下』 渡辺一郎／監修, 日本地図センター／編著 河出書房新社 2006 伊能忠敬が測量した最も詳しい基本図「大図」で日本全国を網羅した資料の下巻です。宮崎県に関しては「第184号 延岡」「第185号 宮崎」「第194号 椎葉」「第197号 小林」「第198号 飫肥」「第199号 都城」の大図と「第6 延岡」「第7 高鍋」「第8 飫肥」「第11 都城」の九州沿海図大図が掲載されています。</p>	<p>参考調査 2910/1374-2</p>
<p>『伊能図大全 第4巻』 伊能忠敬／原著, 渡辺一郎／監修 河出書房新社 2013 九州地方の大図三七図と参考図一図、九州第一次測量地域のみを描いた九州沿海図大図二一図が収録されています。宮崎県に関しては上記『伊能大図総覧 下』と同様の大図及び九州沿海図大図が掲載されています。</p>	<p>部門別 2910/1693-4</p>
<p>『宮崎県史 通史編 近世下(付図 元禄十五年日向国絵図)』 宮崎県／編集 宮崎県 2000 豊臣秀吉の九州平定から廃藩置県までの日向国の歴史がまとめられた資料です。「元禄十五年日向国絵図」が添付されています。</p>	<p>郷土資料 219600/7/ 6-3-2 7ス</p>
<p>『絵図で歩く日向国 城下図・国絵図、そして伊能図』 宮崎県総合博物館／編 宮崎県総合博物館 2014 現在の宮崎県央部・県南部を表した江戸時代の「正保日向国絵図写」、慶長9年以降の延岡藩、高鍋藩領の村を表記した「慶長日向国絵図(複製)」などの絵図が写真で掲載されています。</p>	<p>郷土資料 2919/1097</p>
<p>『宮崎縣管内全図』 大日本管轄分地図 鐘美堂 1908 明治41年の宮崎県の地図です。少し小さいですが、宮崎町、都城町、高鍋町、延岡町、飫肥町の地図も掲載されています。明治34年のものもあります。</p>	<p>M書 2919/ 882-1908</p>
<p>『九州市街地図集』 人文社編集部／編集 人文社 1961 昭和36年発行の資料です。「宮崎県全図」「宮崎県交通料程図」「宮崎市詳図」「延岡市詳図」「都城市詳図」「日南市詳図」が掲載されています。</p>	<p>M書 2910/752</p>
<p>『日本の街道地図 45』 森塚良郎／編集 森塚良郎 2020 県内の12の街道についてまとめられた資料です。100m間隔の黒点でコースが表示されています。江戸時代の人が歩いた当時のコースで設定されています。</p>	<p>M書 2919/ 1279-45</p>
<p>『宮崎のトリセツ 地図で読み解く初耳秘話』 昭文社 2022 鉄道路線図や主要道路地図などが掲載されています。地形、交通、歴史、産業などの特徴と魅力を、地図を読み解きながら紹介している資料です。</p>	<p>郷土資料 2919/1297</p>

《西白杵・東白杵地域》

資料名・内容	請求記号 (ラベル)
『日本の都市100年地図 100年前の全国100都市詳細地図集』 今尾恵介／著, 地理情報開発／編集製作 河出書房新社 2023 「延岡市地図 木村好兵衛 昭和11年(1936)」の地図が写真で掲載されています。	参考調査 2910/1819
『日本200年地図 伊能図から現代図まで全国130都市の歴史をたどる』 今尾恵介／監修, 東京カートグラフィック株式会社／地図編集 河出書房新社 2018 「伊能中図・第7図『九州北部』」や明治36年、昭和41年、平成13年の延岡市(延岡市役所を中心として祝子町から南延岡駅付近の範囲)の地図が掲載されています。	部門別 2910/1756
『懐かしき戦前の延岡市 貴重な絵葉書・古地図・鳥観図・写真』 土持孝博／企画・編著 土持孝博 2023 昭和15年の「大延岡名勝商店案内地図」が掲載されています。明治・大正・昭和の情緒ある延岡市について写真等とともにまとめられている資料です。	郷土資料 219613/39
『懐かしき躍進する延岡市 貴重な絵葉書・写真・古地図・パンフレット』 土持孝博／企画・編著 土持孝博 2023 昭和15年の「延岡市街地図」が掲載されています。明治末期から戦後の工場拡大や、文化を守り作ってゆく延岡市について写真等とともにまとめられている資料です。	郷土資料 219613/40
『絵図で歩く日向国 城下図・国絵図、そして伊能図』 宮崎県総合博物館／編 宮崎県総合博物館 2014 寛延3年の「日向国延岡城石垣築直堀浚之絵図写」や、延岡藩が伊能忠敬の測量隊に提出した「浦尻・島之浦海浜図」などの絵図が写真で掲載されています。	郷土資料 2919/1097
『日本城下町絵図集 九州篇』 昭和礼文社／編 昭和礼文社 1985 「寛政年間 延岡城下図」が掲載されています。そのほか「寛文二年 飢肥城下図」など、九州の城下町の絵図が掲載されています。	M 書 2910/ 334-キウウ
『「若山牧水と延岡 その生涯と作品」展パンフレット』 延岡市教育委員会文化課／編 延岡市教育委員会文化課 2005 「若山牧水ゆかりの地」の地図が掲載されています。	行政資料 91117/143
『日向の自然遺産・文化遺産に学び未来に生かす』 日向市伝統的建造物保存修理研究会／編集 日向市教育委員会 2000 「日向市位置図」「細島地域文化財位置図」「美々津地域文化財位置図」「日向市の文化財地図」が掲載されています。	郷土資料 2102/1396
『西白杵百年史』 宮崎県西白杵支庁総務課／編集 宮崎県西白杵支庁総務課 1988 「明治17年における本県の郡区域」「明治22年町村制実施後の西白杵行政区域」「宮崎県西白杵地図」が掲載されています。	郷土資料 219625/1
『高千穂町史 明治・大正・昭和・平成編』 高千穂町教育委員会教育総務課／編 高千穂町教育委員会教育総務課 2022 「岩戸村絵図」の写真、「町村合併略図(昭和31年)」「高千穂観光イラストマップ」「祖母・傾・大崩ユネスコエコパーク地図」が掲載されています。	郷土資料 219627/ 15-メイジ

『日之影町史 7 史料編 4』日之影町／編 日之影町 2000 「日向白杵郡御絵図控(部分)」が添付されています。	郷土資料 219626/1-7
『五ヶ瀬町史 続編』五ヶ瀬町史編さん委員会／編 五ヶ瀬町 2023 少し小さいですが、「日向国古地図(元禄15年)」「江戸時代末期の桑野内地区の絵図」の写真、「五ヶ瀬町観光案内図」が掲載されています。	郷土資料 219628/ 2-ゾクハン

《見湯地域》

資料名・内容	請求記号 (ラベル)
『絵図で歩く日向国 城下図・国絵図、そして伊能図』 宮崎県総合博物館／編 宮崎県総合博物館 2014 江戸時代の「都於郡図」、17世紀後半の「高鍋藩領分絵図(新納院)」などの絵図が写真で掲載されています。	郷土資料 2919/1097
『宮崎県史叢書 宮崎県前方後円墳集成』宮崎県／編 宮崎県 1997 県内の前方後円墳の実測図をまとめた資料です。西都原、川南、持田古墳群の古墳分布図を確認することができます。	郷土資料 219600/ 7-ゼンポウコウ
『高鍋町史年表』高鍋町史編さん委員会／編 高鍋町 1987 「高鍋町全図」が添付されています。先土器時代から昭和56年までの高鍋町の歴史を年表にまとめた資料です。	郷土資料 219634/ 31-ネヒョウ
『都農町史／都農村住宅図』都農町史編さん委員会／編 都農町 1995 明治末から大正初期の「都農村住宅図」で、番地に準拠して分割された地図です。	郷土資料 219631/4
『祝子塚地区の歴史』村井格二 1986 「川南町全図」「祝子塚地区集落図(昭和61年4月現在)」が掲載されています。	郷土資料 219632/4

《中部地域》

資料名・内容	請求記号 (ラベル)
『日本の都市100年地図 100年前の全国100都市詳細地図集』 今尾恵介／著, 地理情報開発／編集製作 河出書房新社 2023 「新宮崎市街地図(宮崎市昭和2年(1927))」「5万分1地形図『宮崎』明治35年(1902)測図」「20万分1帝国図『宮崎』昭和3年(1928)鉄道補入」などの地図が写真で掲載されています。	参考調査 2910/1819
『日本200年地図 伊能図から現代図まで全国130都市の歴史をたどる』 今尾恵介／監修, 東京カートグラフィック株式会社／地図編集 河出書房新社 2018 「伊能中図・第8図『九州南部』」や明治35年、昭和37年、平成30年の宮崎市(宮崎県庁を中心として宮崎神宮から南宮崎駅付近の範囲)の地図が掲載されています。	部門別 2910/1756
『地図からみた宮崎市街成立史』田代学／著 江跡庵 1996 宮崎市街地図を軸として、市街の成り立ちをわかりやすく解説している資料です。「古代(九百年頃)の宮崎市街域周辺の幹線道路想定略図」や「明治18年宮崎市街中心部」「大正三年宮崎町市街図」など全120の地図が、年代順に掲載されています。	郷土資料 219642/44

『橘通100年あれこれ』 宮崎市商店街振興連合会 1989 昭和11年の「宮崎市街地図」が掲載されています。橘通が100年を迎えた記念誌で、橘通、橘橋に関わる歴史の変遷を写真等とともに知ることができます。	郷土資料 6721/42
『懐かしき宮崎県庁とその付近 写真・絵葉書・古地図・鳥瞰図・パンフレット』 土持孝博／企画・編著 土持孝博 2023 昭和5年の県庁周辺の地図、昭和28年の県庁から宮崎駅周辺の地図、昭和40年の県庁から県立病院周辺の地図が掲載されています。	郷土資料 219600/640
『懐かしき昭和の宮崎空港 貴重な絵葉書・写真・古地図・空撮・パンフ』 土持孝博／企画・編著 土持孝博 2022 建設前(昭和27年)と建設後(昭和29年)の空港周辺の地図が掲載されています。	郷土資料 6879/46
『「宮崎」のかたち 新宮崎市誕生記念特別企画展』 みやざき歴史文化館／編集 みやざき歴史文化館 2011 元禄15年に薩摩藩から幕府に提出された「元禄国絵図 日向国」や、江戸時代の佐土原藩の城下図「佐土原御城下細見之図」天保15年の薩摩藩領高岡郷全域を描き表した「高岡郷全絵図」などの絵図が写真で掲載されています。	M書 219642/71
『明治大正日本都市地図集成』 清水靖夫／〔他〕著 柏書房 1986 大正13年頃の「宮崎市街地図」を確認することができます。全国73都市域の地図が集約された資料です。昭和5年頃のものもあります。(『昭和前期日本都市集成』)	書庫2 2901/79
『国富町内古墳群』 国富町史談会／編 国富町史談会 2015 国の文化財として指定された57基の古墳の「古墳分布図」が掲載されています。その古墳の写真や所在地などがまとめられた資料です。	郷土資料 219651/15
『綾町散策まっぷ 綾ユネスコエコパーク』 綾町ユネスコエコパーク推進室 2016 ユネスコエコパークに登録されている綾町の観光者向けの地図です。綾町全域の地図と、中心市街地の地図が掲載されています。	郷土資料 2919/1170-1

《北諸県・西諸県地域》

資料名・内容	請求記号 (ラベル)
『都城近傍之図』 第六師団参謀部 1886 高城町、樺山村、庄内、都城、深川村の地図を確認することができます。明治21年7月測量、同年8月に製版されたものです。	M書 2919/1315
『江戸時代の地図作成と地誌編さん事業』 都城市都城島津邸 2015 「島津御領内全図(部分)」や江戸後期の「都城図」と「安永城図」ほかにも「野々三谷城図」、文政9年の「梶山城之図写」などの絵図が写真で掲載されています。	郷土資料 219674/59
『三股町史』 三股町／編集 三股町 1961 「三股町全図」「梶山城見取図」「勝岡城略図」「宮村関所を中心とした当時の宮村」の地図が掲載されています。	M書 219676/9
『小林市の文化財 2012』 小林市教育委員会 2012 「小林市文化財分布図」が掲載されており、文化財の位置が記されています。地区ごとに文化財について写真と説明が掲載されています。	行政資料 7091/ 607-2012

『えびの市史 石塔編』 えびの市郷土史編纂委員会／編纂 えびの市 1989 「宮崎県えびの市全図」が添付されており、石塔や神社等の位置が記されています。 市内に点在する主な石塔約2000点を網羅し、地域別に掲載されています。	郷土資料 219665/ 3-セトウ
『高原町史』 高原町史編さん委員会／編 高原町 1984 昭和55年2月の「宮崎県西諸県郡高原町全図」が掲載されています。	郷土資料 219663/3
『霧島ジオパーク公式ガイドブック 自然の多様性とそれを育む火山活動』 霧島ジオパーク公式ガイドブック編集委員会／編 霧島ジオパーク推進連絡協議会 2014 霧島ジオパークの全体マップが掲載されています。霧島火山の歴史や見どころ、霧島の山麓と山岳を楽しめるコースが数種類紹介されている資料です。	郷土資料 4538/98

《南那珂地域》

資料名・内容	請求記号 (ラベル)
『日本城下町絵図集 九州篇』 昭和礼文社／編 昭和礼文社 1985 「寛文二年 飢肥城下図」が掲載されています。そのほか「寛政年間 延岡城下図」など、九州の城下町の絵図の複製が掲載されています。	M 書 2910/ 334-キュウ
『日南市の文化遺産を活かしたまちづくり』 日南市教育委員会／編 九州地区市町村文化財保存整備協議会 2013 「飢肥城下町古図(承応年間)」「飢肥周辺文化財マップ」「油津周辺文化財マップ」が掲載されています。日南市内指定・登録文化財一覧表も確認できます。	M 書 2910/1559
『全国運河サミットin日南2012 山と海、過去と未来、人と人をつなぐ運河のまちづくり』 全国運河サミットin日南実行委員会／制作 日南市 2012 昭和5年頃の「油津町新地図」や、「堀川運河埋め立て計画図」「年代別護岸整備図」が掲載されています。	M 書 2102/1910
『歴史まちあるきマップ 実践編 鶴戸』 日南市 2011 鶴戸山や鶴戸神宮周辺の地図が掲載されており、関連した文化遺産の一部が記されています。また関連する祭事や習俗、神話や伝承についても記載されています。	郷土資料 2919/ 1028-ウ
『都井村史 上巻』 宮崎県立図書館／編 宮崎県立図書館 1994 「南那珂郡略図」が掲載されています。ほかにも都井村役場や都井牧場等の白黒写真も掲載されています。	郷土資料 219684/5-1
『都井岬駒止の門』 都井御崎牧組合長 都井御崎牧組合長 2018 国の天然記念物に指定されている野生馬(御崎馬)が生息している都井岬のガイドブックです。簡易的なエリアマップが掲載されており、絶景ポイントなども確認できます。	郷土資料 2919/1194



2 Web サイトで調べる

サイト等名・内容	URL
『HINATA GIS』(宮崎県) 各種統計データやオープンデータ等の様々なデータを自由に地図上に重ね合わせることで、地域の特色や課題等を見える化することができる地理情報システムです。	https://hgis.pref.miyazaki.lg.jp/hinata/
『地図・空中写真閲覧サービス』(国土地理院) 国土地理院が保有する過去から現在までの地図や空中写真を検索・閲覧することができます。	https://mapps.gsi.go.jp/maplibSearch.do#1
『ハザードマップポータルサイト』(国土交通省) 洪水や土砂災害などのリスク情報、土地の特徴・成り立ちなどを地図や写真に重ねて表示できる「重ねるハザードマップ」と、市町村が法令に基づき作成・公開したハザードマップを確認できる「わがまちハザードマップ」が利用できます。	https://disaportal.gsi.go.jp

🏠 宮崎県立図書館ホームページ内の資料も活用できます。

サイト等名・内容	掲載先
『土地利用図』 当館で閲覧できる土地利用図の、地域や測量年、発行年月日などを確認することができます。	➡調べる・相談する➡調べものガイド ➡調べ方ガイド➡郷土について
『地形図(5万分の1)』 当館で閲覧できる地形図の、地域と発行年月日を確認することができます。	
『地勢図(20万分の1)』 当館で閲覧できる地勢図の、地域と発行年月日を確認することができます。	
『宮崎県地図』 当館で閲覧できる宮崎県関係地図を確認することができます。大正7年の宮崎県全図や、大正3年の宮崎懸勢一覧などの所蔵があります。	
『宮崎市関係地図』 当館で閲覧できる宮崎市関係地図を確認することができます。昭和5年発行の宮崎市街地図や、明治37年製版の宮崎(5万分の1)の地図などの所蔵があります。	

